

(公社)北海道観光機構 主催
北海道ATサステナブル研修

Leave No Trace レベル1研修のご案内

先着
優先

参加費：無料

※宿泊・食事は自己負担

近年の世界のアウトドアガイディングにおいて、持続可能性=サステナビリティの思考は必須であり、より国際的に体系化された考え方が必要となっています。

本研修では、国際基準に沿った「Leave No Trace(リーヴ・ノー・トレース)」を中心に、環境に配慮した野外指導者向けのプログラムを実施します。

Leave No Traceとは

環境に対するインパクトを最小限にして、アウトドアを楽しむための環境倫理プログラムです。すべてのテクニックが、7つの原則を基にしており、誰にでもわかりやすく、楽しく実践することができます。世界90カ国のアウトドアレクリエーションにおける行動基準となっています。

LNT レベル1研修

レベル1インストラクターと認定され、ガイディングや地域活動・教育活動のプログラムに「LNTワークショップ」を取り入れる事ができます。
ワークショップ受講者には「LNTジャパンから受講証」が発行されます。

先着
定員**21**名

日 時

2025年 **10月6日(月)～7日(火)**
9:00～17:00(予定)

会 場

北海道青少年会館Compass
札幌市南区真駒内柏丘7丁目8-1

対 象

北海道ATガイド資格保持者、北海道アウトドアガイド資格保持者、アクティビティガイド、アクティビティ事業者、スルーガイド、通訳案内士、添乗員、旅行業者、市町村地域・DMOなど道内でAT関連業務に従事する者

各研修の詳しい内容、お申し込みについては裏面をご覧ください。

LNT レベル1研修

講師 Leave No Trace Japan 代表理事 **岡村 泰斗** 氏

内容 Leave No Traceの国際基準に基づき、環境に配慮した
野外指導者向けプログラム

持ち物と服装

筆記用具、動きやすい服装、(長袖、長ズボン、
運動靴)、筆記用具や飲み物を入れるリュック
(鞆)・帽子、(雨天の場合)雨具上下、防寒具

講師 プロフィール



岡村 泰斗 氏

Leave No Trace 代表理事
株式会社backcountry classroom CEO

現在日本全国で、野外指導に関する各種国際基準のもと、野外
企業研修、野外指導者養成などの人材育成を行う。2000年に国
内で初めて野外教育に関する博士号を取得し、2010年まで大
学で野外教育の指導を行う。その後、現在の会社を起業し、
2013年にWilderness Educayion Association、2015年に
Wilderness Medicine Training Center、2021年にLeave
No Traceの国際ブランチを設立するなど、野外指導のグロー
バリズムとプロフェッショナリズムの推進に取り組む。

レベル1を取得、活動することで参加可能となります。

レベル1研修の開催が可能となる実益を兼ねた資格

LNT レベル2研修

レベル2インストラクターとなり、研修の開催によりレベル1インストラクターの育成ができるため、
実益を兼ねた資格となります。

講師 Leave No Trace Japan 代表理事 **岡村 泰斗** 氏

内容 コースには2泊3日のバックカントリー遠征が含まれます。参加者は野外遠征中にLNTのティーチングにチャレンジします。野外遠征は参
加者の中から、リーダー・オブ・ザ・デイ (LOD) というリーダー役を決定し、山行を行います。できるかぎバックカントリーでのコースが期
待されるL1コースを運営するための遠征マネジメント、リーダーシップ、リスク管理を野外遠征を通じて実践します。

申込方法

こちらの二次元バーコードから
お申し込み下さい。



JSTS-Dセミナー

この研修の受講により
北海道ATサステナブル
研修修了証が発行されます。

講師 NPO法人大雪山自然学校代表理事 **荒井 一洋** 氏

内容 日本版「持続可能な観光ガイドライン」(JSTS-D)をメイン教材と
して制作された抜粋テキスト(ガイドブック)による研修

日時 **2025年7月10日(木) [札幌] かでる2.7 510会議室**
2025年10月3日(金) オンライン開催
各日とも9:30~17:00(予定)

研修に関する問合せ

北海道ATサステナブル研修事務局(一般社団法人 北海道体験観光推進協議会) LNT研修チーム 担当:前田
電話:090-1382-8834 Email:hokkaido.outdoorguide@gmail.com

主催／(公社)北海道観光機構

協力／国立大雪青少年交流の家

本事業は(公社)北海道観光機構が実施する令和7年度ATガイド人材育成事業、サステナブル研修事業の一環として実施します。